

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人

明星会

目 次

1	法人本部の事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・	1	P
2	法人事業所の運営報告・・・・・・・・・・・・・・・・	3	P
	◎明星学園・第二明星学園・グループホーム		
	○主な事業の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	4	P
	○利用者の健康管理と保健衛生・・・・・・・・・・	6	P
	○利用者の食生活健康管理・・・・・・・・・・	8	P
	○広報・職員研修等・・・・・・・・・・・・・・・・	11	P
	◎指定特定相談支援事業所・・・・・・・・・・	18	P
	(明星学園一番星、第二明星学園一番星)		
	◎明星保育園		
	○主な事業の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	19	P
	◎資料		
	法人の事業所の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	27	P
	職員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	28	P
	利用者・園児の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	31	P

令和4年度 法人本部 事業報告

1 基本理念

《 みんな幸せになりたい あなたも私も 》

社会福祉法人明星会は、地域において、乳幼児保育を担う明星保育園（定員120名）と障がい者支援（特に知的障がい者及び自閉症者支援）を担う明星学園等（定員115名）を運営する福祉機能体である。

事業所全ての職員が、利用者の方々の“幸せになりたい”をかなえようとする実践を通して、職員自身や利用者の家族、そしてそれを囲む地域までもが幸せになっていく姿を具現化するべく研鑽を深めている。きめ細やかな観察力、知識と経験と正しい人権意識に裏打ちされた係わり、法人、利用者、職員、家族を貫く信頼感、それら無くしては、“幸せになりたい”の実現はない。誰もが（年齢が低かろうが高かろうが、障がいがあろうが無かろうが）幸せになりたい主体として、認め尊重され、個々に異なる幸せを安心して希求できる存在として浮かび上がらせることが我が法人の使命である。

2 法人が行う事業

第一種社会福祉事業	障がい者支援施設	明星学園・第二明星学園・グループホーム
第二種社会福祉事業	保育所	認定こども園明星保育園
	指定特定相談支援事業	明星学園一番星、第二明星学園一番星

3 事業の総括

令和4年度は、以下の事項を法人の重点として取組み、概ね達成できたものと考えている。

- （1）社会福祉法人制度改革法に沿った適正な法人運営
- （2）支援の基本姿勢
- （3）職員の資質向上・利用者支援、保育の充実
- （4）安全・安心の確保
- （5）第三者評価による適正な外部評価の実施
- （6）BCPの策定と整備

4 法人役員（令和5年3月31日現在）

理事長	宮下 智
理事（7名）	下平 薫、原 久、片桐俊男、宮下眞知子、木下ひろみ、坂井元信
監事（2名）	福澤 茂雄、大島 英嗣
評議員（8名）	青木 公子、塩澤 隆、西村 礼史、菱田 博之、宮島 利広 前田 雄二、松澤 陽子、中島 武津雄

5 会議の開催状況

理事会	第1回	令和4年6月2日
	内容	令和3年度事業報告・決算報告、補正予算等
	第2回	令和4年9月9日
	内容	職員給与規程の改正等
第3回	令和4年11月29日	
	内容	定款の一部変更、第二次補正予算、有隣寮改修工事請負契約、 厨房改修工事請負契約、就業規則、職員給与規程の改正案等
第4回	令和5年2月28日	
	内容	令和4年度事業計画・予算、就業規則の一部改正、第三次補正予算、 明星保育園の施設長人事、役員の選任等
評議員会	第1回	令和4年6月17日
	内容	令和3年度事業報告・決算報告案、補正予算案等
	第2回	令和4年12月13日
	内容	定款の一部変更、第二次補正予算等
	第3回	令和5年3月13日
	内容	令和5年度事業計画・予算案、第三次補正予算等

6 財産取得・施設整備（主なもの）状況

○明星保育園

保育室入替改修工事	事業費	5,060千円
・目的及び事業内容		
未満児の保育ニーズが高まり、2歳児と幼児クラスを入れ替えた。2歳児クラスが広くなり、トイレも備え付けたことで、生活や遊びが充実し過ごせている。		
調理室エアコン取替工事	事業費	913千円
・目的及び事業内容		
経年劣化。調理員たちの健康面の為、また安心安全な食事の提供の為取替し設置		
プレイルーム改修工事	事業費	1,017千円
・目的及び事業内容		
児童クラブの令和5年4月開所に向け、トイレの改修を行い設置した。		
自動水栓取付工事	事業費	500千円
・目的及び事業内容		
感染対策の為、「飯田市民間保育所等保育環境改善等事業」補助金で、遊戯室トイレ・調理員トイレの手洗いを自動水栓にした。		

○明星学園

・鎮魂碑整備事業	事業費	660千円
----------	-----	-------

○第二明星学園

有隣寮職員室等移設事業	事業費	11,709千円
有隣寮個室化改修事業	事業費	21,450千円

有心寮ピュアウォッシャー設置事業	事業費	1, 565千円
有心寮エアコンドレン改修事業	事業費	583千円
有心寮看護師室洗面台設置事業	事業費	275千円

○学園全体

厨房改修事業	事業費	22, 381千円
	うち設備費	4, 890千円

・目的及び事業内容

老朽化のため、厨房の全面改修を実施。設備については、冷蔵庫、炊飯器等の厨房機器を新規購入した。

○グループホーム

ヴィラそよ風新築事業	事業費	55, 776千円
	うち設備費	866千円

・目的及び事業内容

グループホーム「ヴィラそよ風」新築、開設のため。設備費は冷蔵庫等の新規家電製品。

○備品整備事業

大型ガス乾燥機	事業費	1, 054千円
グループホームのぞみ・日の出・ヴィラAED	事業費	693千円
防災用発電機2台	事業費	620千円
有心寮配膳室エアコン	事業費	220千円
記念館エアコン	事業費	200千円
プロジェクター	事業費	189千円
栄養士用パソコン	事業費	141千円

令和4年度 法人事業所の運営報告

1 明星学園・第二明星学園

＜運営方針＞

「明星学園10年構想～グランドデザイン～」を見据え、どんなに障がいが重くても、地域社会で「主体的に生きる」ことによって自己実現が満たされることを目指し、「コミュニケーション支援」、「自己確立と自己実現の支援」、「社会参加への支援」を行ってまいりました。

＜基本方針＞

理念・憲章・行動基準

【 憲 章 】

本当の気持ちを伝えられずに困っている知的障がい・自閉症の方に、「パーソンセンタード」（本人中心）を基本とした、行動すべてが発信であるという「お心主義」の信念で、「意思決定支援」を実践する、あなたも私も幸せになる場所です。

【 行動基準 】

①笑顔で明るいあいさつを、自分から先にします。

- ②利用者の目線で安全を考え、健康や環境に異常を感じたらすぐに報告し対応します。
- ③どんな小さな発信も受け止め、対等、肯定の姿勢で、意思決定をサポートします。
- ④職員同士で報・連・相を行い、お互いを認め、助け合うチーム支援をします。
- ⑤家族や地域に情報発信し、情報共有します。
- ⑥関わるすべての人に「ありがとう」「助かったよ」を伝えます。

＜支援方針＞

①施設入所支援

- ・「お心主義」に基づくパーソンセンタードな支援とプログラムの提供
- ・「自己選択」を尊重した意思決定支援の実施
- ・利用者の心身機能低下に注意し、より個別的な医療・介護の支援の実施
- ・利用者の希望に沿った旅行実施
- ・余暇活動、地域行事などに積極的に参加
- ・保護者と連携し、保護者会活動が継続、発展するよう協力
- ・利用者が家族と円滑な交流が継続できるよう支援、家庭との懇談会を実施

②生活介護

- ・利用者個々のニーズを把握し、個別支援計画に沿ったサービス提供
- ・季節感のあるサービスの提供（お花見、七夕、餅つき大会、どんど焼き等）

③日中活動の充実

- ・言語聴覚士（ＳＴ）巡回指導、理学療法士（ＰＴ）巡回指導、アート活動、運動療法、音楽療法、アロママッサージ、アニマルセラピー、作業プログラム（生産活動）、ウィークエンドシアターなどの実施

④利用者の希望や要望に応じた、外出、外食、買い物の実施

◎主な事業の実施状況（別紙① 年間報告書参照）

明星学園・第二明星学園

○利用者外出 新型コロナウイルスの影響はあったが、可能な限りドライブ等を実施した。
お花見ドライブ(4月～5月)、マイクロドライブ(6月～12月)など

○利用者旅行（小グループに分かれて実施）

- ・新型コロナウイルス感染の影響で旅行は行わず、代替りの事業を計画。
食事・ドライブ・カラオケ等でお楽しみ行事を小グループで実施。

○療法関係（外部講師）

※4月は、新型コロナウイルスの感染拡大のため活動中止。5月から再開。10月24日～12月4日の期間は集団感染が発生したため活動停止。

・音楽療法

〔音楽（歌、楽器）を通して聴覚・視覚への感覚を高め情緒の安定・開放を図り音楽を楽しむことを目的としている〕

98回（6月10回、7月10回、8月9回、9月8回、10月9回、12月10回、1月8回、2月10回、3月6回）

- ・動作法〔臨床動作法の専門講師により実施、弛緩動作、緊張動作のコントロールを学ぶ、動作のやり取りによって意欲を引き出し、心の活動の改善を図る〕

6回（5月1回、7月1回、9月1回、10月3回）

・理学療法士（PT）巡回指導

〔心身機能の変化に伴い生活リハビリや車いす等、環境に対する調整などの指導を受け支援に生かす〕

年間10回（毎月1回）

・言語聴覚士（ST）巡回指導

〔口腔ケア、食事支援等の指導を受け支援に生かす〕

年間10回（毎月1回）

・アート活動

〔外部講師によるワークショップを実施。絵画やアート作品の制作を通して自己表現、気持ちの開放を図る〕

57回（5月3回、6月2回、7月6回、8月4回、9月4回、10月3回、
12月4回、1月4回、2月4回、3月4回）

・アロマセラピー

〔専門講師によるアロマオイルを用いてのマッサージの指導を受け、体と心を癒す。コミュニケーションを深めるために役立てる〕

10回（毎月5回、4月なし）

・のびのびムーブ

〔外部講師による運動療法により、高齢化による体力減少の防止のため機能訓練を図る〕

27回（6月2回、7月2回、8月2回、9月2回、10月1回、12月2回、
1月2回、2月2回、3月2回）

○余暇活動

・料理 〔わくわく調理室にて実施〕

297回（4月30回、5月34回、6月41回、7月34回、8月31回、9月23回
10月24回、11月4回、12月21回、1月22回、2月19回、3月14回）

○主なイベント

・七夕	7/7	・クリスマス会	12/26
・秋の遠足	10/12	・どんど焼き	1/13
・明星きらめき祭	10/23	・節分	2/3
・長野県知的障がい者福祉研究大会	11/15	・ひな祭り	3/3
・餅つき大会	12/7		

○各種スポーツ大会等

新型コロナウイルス感染の影響で本年度は未実施でした。

○利用者の自治会活動

「しらかば会」 毎月1回

「なかよし会」（グループホーム自治会） 毎月1回

○地域交流

昨年度に続き、駄科区長から依頼のあった鈴岡城址公園の落ち葉清掃アルバイトに利用者5名が12月21日に参加。

○施設実習

信州豊南短期大学：9/21～10/2、2/13～24

○職場体験学習

竜峡中学校3年生4名を10月18、19日の2日間受入れ。

○第三者評価

7月5日に利用者30名の利用者調査、10月13日に職員15名の訪問調査を実施。

○防災・防犯訓練

- ・8月27日 GHの地震想定防災訓練
- ・9月1日 地震総合防災訓練の実施。
- ・11月25日 防犯訓練と飯田警察署から講師を迎えて、取り押さえ訓練を実施。
- ・3月15日 深夜想定夜間総合防災訓練の実施。
- ・3月18日 GHの避難訓練

○お別れのセレモニー

5月22日に星組40代男性、6月5日に宙組60代男性、8月25日に雪組50代女性、11月28日に宙組50代女性の葬儀を体育館で実施。

○「本当の気持ちと出会うとき」基金関係

- ・利用者、職員の芸術活動並びに職員の研究活動への奨励
利用者芸術作品3名、職員芸術作品3名に対する褒賞を実施。

◎明星学園利用者及びグループホーム利用者の健康管理と保健衛生

障がいのある方が、そのライフサイクルの中で健康で生き生きとした人生を過ごすには医療との連携が欠かせません。

・令和4年度、学園では保健事業として

1. 年に一度利用者の健康診断と歯科検診の実施。

項目：採血(WBC、HD、AST、ALT、CRE、HbALc、TG、TC、HDL)

尿(ウロビリノーゲン、潜血、蛋白、糖)

2. 毎月 嘱託医師(伝馬町後藤医院)の往診

3. 飯田市が施行する風疹抗体検査、風疹ワクチン(対象者)

4. インフルエンザ予防接種

5. 抗原検査(利用者全員)

6. 新型コロナウイルスワクチン接種(4回目：R4.8月、5回目：R5.3月)

・利用者の健康管理

①定期健診等

・利用者集団検診	年1回	・内科往診	年2回
・定期歯科検診	年1回	・血圧測定	毎月
・歯磨き指導	年1回	・体重測定	毎月
・身長測定	年1回	・定期歯科往診	月4回
・乳癌検診	希望者		

②疾病等の状況

(単位：人)

利用者の多くが疾病をもっています。

心臓疾患	4	腸閉塞	2	統合失調症	6
高血圧	20	人工肛門	1	胆のう炎胆石	4
胃潰瘍	2	痛風	3	未熟児網膜症	1
貧血	5	脳腫瘍（良性）	1	ヌーナン症候群	1
血栓症	2	胆癌 既往	1	緑内障	1
脳梗塞後遺症	1	乳癌 既往	1	ダウン症	3
コルネリアデラン症候群	1	脊椎欠陥	1	白内症	3
左小脳梗塞	1	小頭症	2	視覚障害	6
糖尿病	6	白血病既往	1	アレルギー	4
バセドウ氏病	1	脳性小児マヒ	14	ソケイヘルニア	2
若年性関節リュウマチ	1	睾丸腫瘍	2	肢体不自由	9
高コレステロール血症	7	てんかん	47	くも膜のう胞	1
膝関節炎	2	尿漏れ	3		

③入院状況

(単位：人)

利用者の入院人数は増加しました

誤嚥性肺炎	6	腎盂腎炎	2	右足骨折	1
左上肢リンパ管炎	7	イレウス	2	結腸腫瘍	1
意識障害	1	てんかん	1	気管支肺炎	1
急性腹症	1	脳障害	3	ソケイヘルニア	1
胆石胆のう結石	1	新型コロナウイルス	1		

令和4年度 29人 （令和3年度 24人）

④通院（疾病）状況

(単位：延べ人数)

利用者が通院することが増えてきています。

精神科	10	泌尿器科	6
内科	49	整形外科	55
外科	8	脳神経外科	3
皮膚科	21	循環器科	3
婦人科	1	フットケア外来	14
歯科（往診）	293	救急	7
眼科	1	計	471

令和4年度 471人 令和3年度 544人

⑤定期処方者の状況

飯田病院	精神科	64名	定期処方	延べ	522名
清水医院	精神科	3名	定期処方	延べ	18名
飯田病院	糖尿病外来	4名	定期処方	延べ	24名
飯田病院	循環器科	2名	定期処方	延べ	10名

飯田病院	内科	4名	定期処方	延べ	16名
飯田病院	皮膚科	1名	定期処方	延べ	17名
飯田病院	眼科	3名	定期処方	延べ	12名
飯田病院	泌尿器科	4名	定期処方	延べ	47名
伝馬町後藤医院	内科	47名	定期処方	延べ	568名
飯田市立病院	内科	1名	定期処方	延べ	4名
飯田市立病院	泌尿器科	1名	定期処方	延べ	2名
健和会病院	内科	1名	定期処方	延べ	12名
健和会病院	外科	1名	定期処方	延べ	15名

⑥往診の状況（定期往診以外）

死亡確認 4名
新型コロナウイルス 90名

⑦健診結果 要受診以上

尿酸	2	貧血	1
尿(蛋白、潜血、白血球)	4		

⑧感染症状況

令和4年度利用者の新型コロナウイルス感染者は89名。

⑨介護の状況

(単位：人)

車イス	13	排せつ介助	76
視覚障害	5	口腔ケア	108
食事介助（全介助）	9	入浴介助	110

⑩令和5年に向けて

今後の健康管理について

- ・電動歯ブラシを使用して歯肉炎、歯槽膿漏を予防します。
- ・新型コロナウイルスに対する感染対策の検討と実施。
- ・ターミナルケア確認書の完成。
- ・看護師以外の喀痰吸引実施準備。
- ・健康診断の実施に向けて。

◎10月24日(月)発生の新型コロナウイルス集団感染について

10月24日に星組利用者数名に発熱等の症状があり、抗原検査を実施したところ陽性の判定となった。その後、月組以外の全クラスにおいて感染者が発生した。

この期間中に利用者89名（全利用者111名、感染率80.2%、*入所者及び入居者の数で10月24日～12月5日の在籍人数のため「利用者の状況」の人数とは異なる。）、職員40名が感染（全職員123名、感染率32.5%）した。最終感染者は雪組利用者の11月19日(土)で、12月4日(日)をもって学園の集団感染収束となった。

◎1月28日(土)発生のグループホーム新型コロナウイルス集団感染について

1月28日に日の出ホーム利用者の外出後の抗原検査を実施したところ、陽性の判定となり、3グループホームで感染者が発生した。グループホーム利用者10名（全利用者14名、感染率71.4%、*利用者は入居者の数で1月28日～2月19日の在籍人数のため「利用者の状況」の人数とは異なる。）、グループホーム関係職員3名が感染した。

最終感染者は2月10日(金)で、2月19日(日)をもってグループホームの集団感染収束となった。

◎利用者の食生活健康管理

当学園の利用者は年齢、体重、活動の状態、病気などの理由で摂取量が様々なため、献立表を3グループに分けて、総エネルギーを算出したうえで作成している。なお、アレルギー食や刻み食などには必要に応じて対応し、療育の効果を上げている。

また、施設の利用者の特性として、シンプルでわかりやすい料理を好む傾向にある。そのため不足しがちな栄養素も摂取できるように取り組んだ。

①減塩の取り組み

以前から取り組んでいる「減塩」では、10gの目標量を0.2g下回り、9.8gだった。目標に近づいたが、今後として長野県のACEプロジェクトの“ゆるしお”に沿って引き続き減塩に取り組み、目標量を9gと設定し、この目標量を達成したい。

②鉄分摂取率を上げる取り組み

新メニューにも積極的に取り組み、豚レバーを使用した「レバーのケチャップ和え」は利用者の嗜好に合致したため、献立として定着し全体の鉄分摂取率を上げた。

③タンパク質のバランスの取り組み

タンパク質のバランスについて、動物性が優位であった。利用者の好みを考慮しつつ、良質なタンパク質（植物性のタンパク質・魚など）の取れる献立編成を目指し、高齢化の進む学園での利用者のフレイルやサルコペニアを予防する。

④魚料理の取り組み

以前より、焼き魚は残食になることが多かった。フライや煮魚など、利用者の嗜好に合う調理方法を工夫し、残食が減っている。

⑤残食について

昨年度は年間を通して残食量が例年に比べて減少しており、平均して一日の残食量は一人当たり90gであった。ご飯茶碗1杯が約130gとした時、学園の利用者は給食をよく食べていると判断できる。

⑥利用者への情報提供の取り組み

毎日の献立は、朝・昼・夜と写真を載せたメニューボードを作成し、前日のうちに利用者にわかりやすく掲示している。そのため、献立の内容を正確に伝えられており、利用者もメニューボードを見て、給食を楽しみにしている。

⑦支援現場との連携

趣向や特性の違い、病気などの理由で学園の給食を食べられない利用者については、クラスで利用者と相談し、個別で食品の発注を行い、それを給食として提供している。また、そういった方々の栄養計算も行い助言をしている。

<行 事 食>

季節に合った食事を提供しています。主な行事食は次のとおりです。

日 付	内 容	献 立
5 月 5 日	端午の節句 明星 ス ペ シ ャ ル ディナー	夜:オムハヤシライス ケンタッキーフライドチキン ウインナー アンパンマンポテト ナポリタン、アンパンマンポテト コーンスープ、こどもの日ゼリー
7 月 7 日	七夕献立	グリーンピースとコーンご飯 星のハンバーグ・ブロッコリー 冬瓜のつゆ ジャが芋カレー煮 スイカ
8 月 14 日	お盆	梅菜飯 天ぷら(ナス・ピーマン・えび) 大根田楽・クルミ味噌 きゅうりトマトサラダ メロン すまし汁
9 月 23 日	秋分の日 (秋の彼岸)	おはぎ 天ぷら(なす・エビ・ピーマン) じゃが芋そぼろ煮 月見デザート、すまし汁
10 月 12 日	秋の遠足	きのこ御飯 漬物 エビフライ からあげ ハンバーグ 厚焼き卵 ウインナー・アンパンマンポテト 菜の花のわさび和え 里芋の煮物、三色団子・お茶
11 月 1 日	松茸ご飯 (季節の献立)	松茸ご飯、すまし汁 カレイ煮魚・大根煮物 白菜のおひたし
12 月 7 日	もちつき	雑煮・おしるこ(選択式) 凍り豆腐卵とじ、 ほうれん草のごま和え 漬物・みかん 牛丼の具(刻み食のかた)
12 月 12 日	厨房完成祝 い献立	バラちらし寿司 天ぷら盛り合わせ 茶碗蒸し、すまし汁 赤飯饅頭(赤門屋)

12月23日	クリスマス会	スパゲティーミートソース カレーピラフ(選択式) エビフライ・唐揚げ・ハンバーグ ウインナー・ポテト・ブロッコリー ほうれん草グラタン 菜の花の辛し和え うずらたまごの雪だるま オレンジジュース・ビール・酒 手作りケーキ
12月31日	大晦日	ご飯・マグロ刺身 白和え・牛すき煮 昆布巻き・田作り 黒豆・年越しそば プッチンプリン
1月1日	元旦 おせち料理	ご飯 雑煮汁 キス天とピーマン天 マグロ刺身・栗甘露煮 伊達巻き・おなます 干し柿
1月13日	どんど焼き	ご飯 豚肉と野菜の干焼蝦仁炒め 大根の煮物、春雨サラダ
2月3日	節分	キス天・かき揚げ 太巻き・いなり寿司 野菜の煮物・菜の花わさび和え すまし汁・みかん
3月3日	ひな祭り	握りずし寿司・(まぐろサーモン・ エビ・たまご・いなり寿司) 天ぷら(とりささみ・鯖・鰯) 花形ハンバーグ、 キャベツのごま和え すまし汁・いちご
3月21日	春のお彼岸	ぼたもち・天ぷら ふきの煮物、すまし汁

多くの利用者は、普通の食事を提供していますが、きざみ食等の特別食の提供が必要な方が徐々に増えてきています。

<特 別 食>

内 容		人 数
主 食	一 般 食	9 3
	お 粥	5
副 食	普 通 食	7 8
	粗 刻 み 食	9
	細 刻 み 食	8
特 別 食	アレルギー食	1
	ムース・ソフト食	2

◎広報・職員研修等 (明星学園／第二明星学園)

・ 広報活動

機関紙発行「プリズム」 1,500部作成 年2回(8月、3月)
 配布先 関係機関350 学園関係300(法人役員、保護者、職員)
 地域住民(伊賀良地区600、竜丘地区230、地元新井原20)
 へ配布

学園便り「明星」 第301号(5月7日発行)
 第302号(7月15日発行)
 第303号(10月5日発行)
 第304号(12月7日発行)
 第305号(3月6日発行)

ホームページ運用

学園のホームページを活用し、情報の提供とブログで出来事を掲載

- ・ ホームページ：1年間の閲覧数10,471件(前年10,764件)
- ・ ブログ：1年間の掲載数156件、1年間の閲覧数50,090件(前年49,644件)

・ 職員研修等

明星学園主催の「療育研究会」「臨床動作法飯田月例会」等、研修の機会を設けた。

- ・ 療育研究会 5回(6/24、7/14、8/3、1/20、2/19)
- ・ 動作法月例会 9回(5/7、6/4、7/2、9/3、10/8、12/3、1/14、2/4、3/11)
- ・ 介護研修 3回(9/15、17、20)
- ・ 合同ケース研究会 1回(2/19)
- ・ 新人研修：5月13日(接遇マナー)に16名、6月10日(理念)に16名参加
- ・ 虐待防止研修：5月13日に25名、6月8日に13名参加
- ・ BCP関係：6月21日の研修会に7名参加、1月23、30日職員説明会を実施。
- ・ ST研修：7月7日「摂食嚥下障害のあるメンバーさんとのかわり方」研修に職員19名が参加。
- ・ 介護研修：9月15日に職員13名、9月16日に職員17名、9月20日に職員9名が参加

- ・リーンオンミー研修会：9月12日から26日の間で日勤職員を対象に人権関係とパート職員を対象に支援関係の動画視聴を実施。
- ・権利擁護虐待防止研修：9月28日に職員20名が参加。
- ・リーンオンミー研修：10月17日から26日の間でパート職員を対象に利用者コミュニケーション関係の動画視聴を実施。

○各委員会（必要に応じ随時開催）

委 員 会	目 的・実 施 事 項	開催回数
運営会議	・通常の運営に関する最高決議機関としての役割を持つ。 ・毎月の行事予定等の日程調整、各クラスの情報の共有、経営に関する課題や緊急性のある問題等を事務局と一体となって検討。（コロナ感染会議）	24回 都度
人権倫理	・人権侵害に関する書籍、資料を使って知識を深め、障がい者の人権に関する問題について検討。	12回
ハラスメント	・ハラスメント防止対策や指導等を検討、実施。 ・ハラスメントに関する研修会の実施。	5回
身体拘束解除	・身体拘束の状況と解除に向けた支援状況の共有。 ・身体拘束に関する法令の変更等の情報共有。 ・支援困難事例、代替え支援等の検討。	3回
衛 生	・衛生に関する書籍、資料を使って知識を深め、職員の労働安全衛生に関する問題について検討 ・ストレスチェックの立案と結果に対する分析などを行った。	12回
人材育成	・職員の育成を図るため療育研究会、虐待防止研修、新人研修などの内部研修、県知障協や長野県などが主催する外部研修計画の立案を行った。	12回
虐待防止	・内部での虐待事案及び疑いの報告があった場合に調査、審査を行い、報告をする。 ・2件の虐待通報の対応を行った。	4回
広 報	・「明星学園だより」「ホームページ」及び「ブログ」の編集・発行等広報事業の企画、実施	12回
食事提供	・給食関係職員（委託業者）と職員が、食事の内容等の検討。	12回
リスクマネジメント	・福祉サービスを提供する過程における事故の未然防止ヒヤリハット、苦情、事故報告等に適切な対応を行う。	12回

業務改善	・ 学園の業務内容を検討し、働きやすい環境に改善 業務の効率化を検討し、利用者の支援がより手厚くなる ことを検討。	4 回
施設整備	・ 学園の将来に向けて施設整備の検討 各部署から修繕等の協議を行う。 ・ 居室の個室化、スロープの設置などを協議した。	9 回
防災防犯	・ 学園の防火防犯に努める。 毎月の避難訓練等を実施し、非常時に備える。	12 回
リクプロ	・ 求人活動 ・ 学生の就職に関する活動内容の検討。	12 回
クラウド化	・ クラウド導入。	11 回
相談支援 企画運営	・ モニタリングの計画、進捗状況の確認。 ・ 研修、行政からの連絡事項の周知。	12 回

○各係会（必要に応じ随時開催）

係り名	目 的	開催回数
衣類係	・ 利用者の衣類寝具等の管理	4 回
衛生係	・ 学園全体の美化、ごみの分別、可燃物搬出	2 回
保健係	・ 利用者の健康管理	1 回
ボランティア係	・ ボランティアへの対応、地域との交流	1 回
外部販売係	・ 作業にて製品化された作品、製造品の販売	5 回
地域交流係	・ 小・中学校、高校生、短大生等との交流計画の実施	1 回
実習生係	・ 保育士養成校、介護福祉養成校からの実習受け入れ	1 回
動作法係	・ 弛緩動作や緊張動作のコントロール。 ・ 体への動きかけを通して、心の改善を図る。	1 回

○苦情・虐待・ヒヤリハットに関する事項

・苦情、虐待、ヒヤリハットに関する件数

令和4年度 苦情・事故・ヒヤリハット件数一覧

クラス	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比
明星	月	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
		苦情	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	0	0	0	1	+1
		事故	2(6)	7(4)	8(1)	10(4)	5(2)	4(4)	2(3)	3(1)	7(8)	12(8)	2(1)	69	+27
		ヒヤリ	26(23)	21(36)	38(25)	31(29)	20(31)	21(24)	10(27)	9(30)	11(17)	17(30)	4(18)	213	-95
	星	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
		苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
		事故	2(6)	5(5)	11(4)	12(8)	9(1)	4(5)	6(8)	8(4)	1(5)	4(2)	8(3)	74	+22
		ヒヤリ	3(12)	5(13)	11(16)	24(10)	18(9)	24(9)	8(7)	16(8)	18(3)	13(6)	15(2)	167	+70
	計		33(47)	38(58)	68(46)	77(51)	52(43)	54(42)	26(45)	36(43)	37(33)	46(46)	29(24)	524	+25
第一明星	虹	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
		苦情	0	0	0	0	0	0	0	0(1)	0	0	0	0	-1
		事故	1(3)	1(2)	6(1)	9(1)	4(1)	0(1)	3(2)	2(3)	2(2)	5(1)	4(2)	38	+17
		ヒヤリ	27(20)	24(6)	26(13)	24(1)	36(3)	33(6)	14(6)	19(6)	19(11)	21(12)	12(13)	270	+167
	雪	虐待	0	0	0	0	1(0)	0(2)	0	0	0	1(0)	0	2	±0
		苦情	1(0)	0	0(1)	0	0	0	0(1)	0(1)	0	0	0	1	-2
		事故	8(4)	6(11)	7(6)	7(11)	1(4)	4(5)	7(12)	0(10)	3(2)	6(14)	4(1)	56	-31
		ヒヤリ	29(12)	26(14)	25(12)	16(7)	15(13)	26(19)	19(10)	16(15)	20(13)	23(22)	23(13)	248	+84
	宙	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
		苦情	0	1(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	+1
		事故	3(4)	2(2)	2(4)	5(4)	5(3)	5(2)	8(2)	5(1)	3(5)	15(0)	9(2)	65	+33
		ヒヤリ	22(7)	14(12)	16(16)	16(18)	29(16)	16(12)	11(15)	4(16)	8(17)	9(31)	5(35)	154	-58
	わくわく	虐待	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0	-
		苦情	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0	-
		事故	2(-)	2(-)	3(-)	0	1(-)	0	1(-)	1(-)	0	0	0	10	-
		ヒヤリ	3(-)	4(-)	3(-)	5(-)	5(-)	5(-)	6(-)	6(-)	6(-)	6(-)	5(-)	55	-
	計		96(50)	80(47)	88(53)	82(42)	97(40)	89(47)	69(47)	53(52)	61(52)	85(80)	63(66)	900	+275

※括弧内は昨年度件数。わくわくは令和4年度から集計のため令和3年度は(―)となっている。

・主な内容

虐待について

虐待の内容	対応
令和4年8月1日わくわく横自販機にて利用者がジュースを購入しようとしたときに職員より暴言、暴行を受けた。	長野県に虐待通報があり、茅野市障がい福祉課に連絡が入り、その後、第二明星学園で調査となる。 虐待者と被虐待者、利用者に9月14日、職員に9月7日に聞き取りを実施。
令和5年2月24日に第二明星学園雪組フロアにて、当該利用者が職員の髪の毛をひっぱっていたため、止めようと利用者を小突き、太ももを蹴ってしまう。	当該職員は、自分の行った行為を認めず、通報当日にそのまま退職となった。 今後虐待が発生しないように、法人内での人権研修を継続し強化していく。ただ外部の研修を受けるということではなく、自分達で研修内容を考え、自分達の施設にはどんな虐待が起こりやすいか、どういったことが虐待に繋がるか等考え研修を重ねる。

苦情について

苦情受付内容	対応
職員が支援のために一時的にフロアを離れた際に利用者が椅子を投げたため、ほかの利用者を他害してしまう。その件について、ご家族から苦情があった。	フロア保護責任者がメンバー対応のためにフロアを死角状態のまま離れたことが原因であった。フロアを離れる際には声を掛け合い、職員同士で連携をしっかりと行っていく。また、他害を行った利用者については、日中から表情が陰しかったとの事なので、掲示などの支援を進めていく。その他に椅子と机の固定化の検討、フロア保護職員を日案で明確化するなど実施していく。1か月のモニタリングを実施。
ご家族より、帰省時髭剃りが出来ておらず苦情があった。	スケジュールに入れるようにして、帰省前には必ず髭剃りが行えるよう徹底している。

事故について

事故内容	対応
利用者がアート活動に参加していた際に部屋から出ていくが、付き添いしなかったことで非常ベルを鳴らしてしまう。	当日の詳細を伝達が出来ていなかった。また、最近の様子からも付き添いが必要であった。動物の絵を描くのが嫌になった、又はアート活動が嫌になった等の可能性も含めて支援を継続する。

事故内容	対応
朝食時に窒息事故。 朝食を食べ終えた後食堂内をうろうろとしており数分後食堂で横になっていた。看護師が確認すると顔面蒼白で意識が無い状態であった。救急搬送されたが、食事が詰まった状態で心肺停止となった。	この事故や以前の窒息事例を通して各クラスで改善を実施した。 ・星組 利用者Nさんは、普通食を職員が1口サイズに切り、野菜など詰まりそうなものはトロミをかけ提供していたが、度々、詰まらせる事があった為、STに診て頂く。ワカメは特に詰まりやすいため、ワカメは抜きで提供する事となった。 ・月組 特に食事形態を変更した利用者はいないが毎回のクラス会議にてリスク委員会からの注意など行なっている。 ・雪組 居室でご飯を食べている人で少しでも嚥下が心配な人は、食事を「あら刻み」に変更した。 ・宙組 食事形態などを変更した方はいないが、いつもよりむせが多いなど些細な変化でも注意しながら介助すること、引継ぎの徹底などをクラス会議で伝達している。STにも食事場면을継続して見てもらう。
強度の脱水によって、病院に搬送されたが亡くなってしまう。	コロナ感染後から食欲の状態が安定しなかった。コロナ対応で進められていなかった父の13回忌などの支援や指示を受けながら食事を提供してきたが、体力の消耗、体重減少もあって当日に病院搬送となったが、間に合わずに死亡した。

ヒヤリハットについて

ヒヤリハット内容	対応
服薬ゼリーが足りず、服薬が出来ていなかった。	即座に気づき対応した。なお、服薬ゼリーは多めに入れておくようにして、足りない場合は補充する。
送迎時、ドアロックを忘れたため、利用者が道中ドアを5センチほど開けてしまう。	乗車時には必ずロックを確認する。ドアの向かう気配の時は職員がドアとの間に入る。

ヒヤリハット内容	対応
口から錠剤が落ちてしまう。すぐに気が付き、服用してもらう。	口へ入ったか必ず確認をする。
利用者が引違の扉を開けると同時に反対側の扉を別の利用者が開けたため、指を挟まれそうになった。	扉は常に開けておく。また、支援員が側にいることが重要である。
利用者がパンツを履こうとした時によりけて、転びそうになる。	床に座って履く、又は手すりに捕まってもらい、職員が手伝うようにする。
入浴時動きが早いため、利用者についていけない。	2人で対応することにした。

○職員のメンタルケア、健康推進

① メンタルチェック

職業性ストレスチェック実施センターに委託し、10月14日～10月21日の間、職員のメンタルチェックを実施。相談の必要がある場合は、産業医へ本人が直接申し込めるシステムとなっている。

結果 職員 105 名受験 内、高ストレス者 20 名 面接希望者 0 名

② 職員のメンタルの相談機能を持つ専門機関に委託しました。(メンタルヘルスサポート)

「障がい福祉現場における人材確保、人材育成、職場定着は最重要課題である。本協議会は、職場で相談できる人がいない、家族や友達、仲間にも話すことができない、上司に分かってもらえない、部下との人間関係に悩む、相談したいけど秘密が守られるか等の心配に対して、悩みに耳を傾け、一緒に考える場を設けることで、職員のメンタルヘルスケアの推進を図るものとする。」

4 年度 明星学園巡回相談 9 月 7 日 男性 1 名 女性 1 名

③ 健康推進を図るため、フィットネスクラブに法人が加入しています。

<メンタルヘルスサポート組織>

飯田下伊那の障がい者関係の 5 施設が加入し「飯伊圏域メンタルヘルスサポート協議会」を設置（平成 27 年 10 月 1 日）

<相談委託先>

一般社団法人日本カウンセラー協会 上信越支部長野事務所

経費 相談料 30,000 円 出張費 実費（約 13,000 円） 経費は、5 施設で負担

・令和 4 年度 実績

月	相談者数	男性	女性
10 月	5 名	2 名	3 名
11 月	4 名	2 名	2 名
1 月	14 名	6 名	8 名
合 計	23 名	10 名	13 名

※ 所属先、相談内容、職員名は秘密事項であり事務局（学園）ではわかりません。

（令和 4 年度実績 延べ 23 名）

○明星学園職員の年休取得率

4年度 76% (3年度 86%、2年度 81%)

○明星学園職員の産休・育休取得状況

4年度 女性2名(産休・育休)

3年度 女性1名(産休・育休) 男性1名(育休)

2年度 女性1名(産休・育休)

2 グループホーム(北方のぞみハイツ・北方日の出ホーム・ヴィラそよ風)

＜運営方針＞

北方のぞみハイツ、北方日の出ホーム、ヴィラそよ風は、地域の一員として社会生活が送れるよう支援を実施。

余暇活動の充実や、地域行事への積極的な参加・交流を促進し、家庭的で風土色豊かなホーム環境づくりなどに力を入れ、利用者にとってより良い生活環境の提供を目指し、本体施設と連携強化を目指した。

グループホームでの生活は、入居者自治組織であるなかよし会を中心に決定し、共同生活する上でのルール、活動内容、行事、環境等に対する意見、要望を月に1回の懇談会にて全 員で協議し、決定することが基本となっています。

自分たちで自分たちのことは決めて、実行するという本来の自立と社会参加によって育まれる社会性を更に高めることを目指しています。

＜主な事業＞

コロナ感染の影響で、外出、交流の事業は行えなかったが、内部で工夫し、新年会・食事会を実施した。また、学園での行事に積極的に参加しました。

入居者自治組織であるなかよし会は、共同生活する上でのルール、活動内容、行事環境等に対する意見、要望を月に1回の懇談会にて全員で協議してきた。

3 指定特定相談支援事業所(明星学園一番星、第二明星学園一番星)

事業所在地 明星学園及び第二明星学園内

＜運営方針＞

明星学園一番星及び第二明星学園一番星は、次の事項に配慮し公正かつ中立な事業運営を実施

①利用者の意向を踏まえ、自立した日常生活、社会生活を実現するよう努めた。

②利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、地域生活に移行するための活動に関する支援、常時の連絡体制の確保、障がい特性に起因して生じた緊急事態等に速やかに対応する等、必要な支援を適切におこなった。

③利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った相談支援の提供に努めた。

④自らその提供する指定特定相談支援の評価を行い、常にその改善を図るよう努めた。

＜相談実績＞

明星学園一番星 対象者75名(第二明星学園入所者、通所者及びグループホーム入居者)
職員7名

モニタリング88件 (更新) サービス利用計画 29件

区分認定調査 13 件（令和 4 年度）
第二明星学園一番星 対象者 40 名（明星学園入所者及び通所者）
職員 5 名
モニタリング 30 件 （更新）サービス利用計画 22 件
区分認定調査 11 件（令和 4 年度）

2 認定こども園 明星保育園

<保育方針>

- 安心、安全で安定した環境の下で、個々の発達に相応しい生活と遊びを保障する。
- 乳幼児期でしかできない直接的体験を通して、一人ひとりの資質・能力を保育教諭や他の園児と共に育む。
- 地域の人々、障がいのある人々との交流を通じて他者の多様性に触れるなかで、自己と他者を受け入れるまなざしの基礎を育む。
- 多文化共生、予測が難しい時代に、おとなも子どもも健全に成長できる地域を実現するために子育ての支援の充実を図る。

<保育目標>

- 自分で考えて自ら動ける子ども
- 思いやりの心を持つ子ども

◎主な事業の実施状況

○園外保育

- ・ 4/28 わくわく山（よもぎ摘み） 年長
- ・ 5/23 さつまいもの苗植え 年少・年中
- ・ 9/26 わくわく山（栗拾い） 年長
- ・ 10/1 天伯八幡神社秋祭り奉納煙火 年長
- ・ 10/12 さつまいも掘り 年少・年中
- ・ 10/12 さつまいも掘り（学園） 年長
- ・ 10/24 秋の遠足 年長・年中・年少

○親子レクリエーション

- ・ 6/1 年中児 羽場公園
- ・ 6/8 年少児 一色神社

（他クラスはコロナによる延期が続ки中止）

○主なイベント

- ・ おともだち絵本プレゼント・読み聞かせ会
6/29 鼎図書館司書 1 名 各クラス読み聞かせのあと、年中児のみ絵本のプレゼント。
- ・ 夏祭り
7/15 地元のお祭りに親しんでほしいという思いから「りんごん」「お獅子」を取り入れ、夏祭り当日に限らず楽しむ姿があった。
- ・ 秋季運動会
10/8 子ども達が自ら作り上げ主体的な運動会ができた。

- ・収穫祭

11/14 コロナ禍のため学級閉鎖が続き中止。クラスごと焼き芋を楽しんだ。

- ・クリスマス会

12/23 コロナ禍のため男性保育士がサンタになり、クリスマスの雰囲気を楽しんだ。

○外部講師

- ・リトミック（熊谷暁代）…6/6、6/24、7/1、7/11、10/31、2/24、2/27

- ・絵画（桐生 好）…6/13、6/21、6/30、7/7、10/27、2/15、2/21

- ・運動あそび（牧野隆雄）…6/28、7/5、10/18、2/14

（コロナ感染レベルに応じて活動し、通常の半分程度の活動となった）

○個人面談

家庭と園での様子を伝えあい、子どもの姿を共通理解し関わっていくことができるようにした。

- ・年少児 4/5～4/8

- ・年中児 6/13～6/17

- ・年長児 5/9～5/13

○検診

- ・内科検診 4/21、10/20（嘱託医：宝クリニック）

- ・歯科検診 4/22、10/28（嘱託医：いずみ歯科）

○防災・防犯訓練

- ・避難訓練 4/27、5/19、6/20、7/19、8/29、10/26（伊賀良消防）、11/2

- ・不審者防犯訓練 5/31、11/28

- ・交通安全教室 6/3（園児のみ）、10/13（名古熊交番）

- ・引渡し訓練 9/1

○環境整備

- ・5/21 保護者会委員 11 名

（2 回目はコロナ感染レベルが 3 以上だったので中止）

○入所説明会・入館説明会

- ・10/22、10/29 保育園・児童クラブの方針や取組を伝え、次年度の入所に繋げる。

○入所面接

- ・1/12、13、16 入所が決定した子どもの現在の状況を把握し、入園後スムーズに保育園生活に移行ができるようにした。

○地域交流

- ・11/6 ふるさと鼎ふれあい広場文化祭 年長児が太鼓の出演

- ・3/1 園周辺のごみ拾い 年長児

○未就園児交流（おひさまクラブ）

- ・6/9 5 家庭参加 保育園探検・触れ合い遊び

- ・10/12 5 家庭参加 さつま芋掘り・パネルシアター

○世代間交流

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止により中止。

○地域等の関係機関との連携

- ・実習生、ボランティア等の受け入れは、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止。

○延長保育事業 令和4年度

□延長保育事業の利用状況（延べ人数）

月	標準利用時間	短時間・標準時間延長		
	7時30分～8時	短時間	標準	合計
4月	113	42	1,100	1,255
5月	123	79	1,035	1,237
6月	149	91	1,144	1,384
7月	124	74	1,075	1,273
8月	123	70	1,144	1,337
9月	125	83	1,080	1,288
10月	125	65	1,100	1,290
11月	77	68	1,080	1,225
12月	85	72	1,104	1,261
1月	63	62	1,035	1,160
2月	74	66	990	1,130
3月	81	59	1,170	1,310
合計	1,262	831	13,057	15,150

保護者の状況に応じ、子どもの最善の利益を最優先して、保育の長時間化による子どもの負担軽減に配慮し、緊張感の少ない保育内容や保育環境となるよう工夫した。

◎食事対応

栄養士と保育士で構成されている給食検討委員会を中心に、毎月献立等の振り返りを行い、反省に基づいて検討をしている。個別の配慮がいる園児には保護者と連携をとり、園児の状況に合わせた食事の提供を心がけた。また、離乳食では中期・後期・完了期の提供をし、園児の成長発達に合わせた食事の提供を保護者と連携をとりながら行っている。

園児が食材に興味を持てるように、その日に使う食材を調理室前に展示し、いつでも見ることができるようにしている。

<行事食>

季節・行事に合った食事を提供しています。

日付	内容	献立
5月2日	端午の節句	ごはん・魚の木の芽焼き・若竹煮 ・菜の花のお吸い物・いちご おやつ：手作り柏餅
7月7日	七夕	七夕寿司、きゃべつのゆかり和え、天の川スープ、すいか
7月15日	夏祭り	ナポリタンスパゲティ、鶏肉の唐揚げ、とうもろこし、きゅうりの一本漬け、すいか
7月22日	土用の丑の日	ひつまぶし、しろうりのおかか和え、豆腐の赤だし、すいか

9月22日	お彼岸	ごはん、てんぷら、ひじきとえのきの酢和え、 そうめん汁、ぶどう おやつ：おはぎ
11月1日	開園記念日	赤飯、松風焼き、白菜のお浸し、しめじとわか めの味噌汁、梨
12月23日	クリスマス会	オムライス、クリスマスチキン、春雨サラダ、 キラキラコンソメスープ、いちご おやつ：ジョア、ショートケーキ
2月3日	節分	ごはん、鬼くんカレー、添え野菜、みかん おやつ：鬼の蒸しパン
3月3日	ひな祭り	ちらし寿司、鶏肉の照り煮、ブロッコリーのお かか和え、菜の花のお吸い物、いちご おやつ：さくら餅

◎広報・職員研修等（明星保育園）

・広報活動

ホームページ運用

保育園のホームページを活用し、情報の提供とブログで出来事を掲載

- ・ホームページ：通年閲覧数 26,776件
- ・ブログ：1年間の掲載数 33件、1年間の閲覧数 13,288件

Instagram運用

保育園のアカウントを取得し、日々の保育や活動の様子を掲載

- ・1年間の掲載数：16件
- フォロワー数：76

・職員研修等

園内研修

- ・6/10 長野県教育委員会学びの改革支援課 指導主事：鈴木氏
- ・6/16、6/20 救命救急講習 伊賀良消防署
- ・7/6、9/21 クラス作り等について 福岡 寿 先生
- ・2/18 絵本でSDGsを知ろう 飯田女子短期大学 松永幸代准教授
- ・5/7、7/9、9/10、12/10

特別な支援を必要とする子どもと保護者の育ちを支える園内支援体制

新潟青陵大学 齊藤勇紀准教授

○各委員会（必要に応じ随時開催）

委員会名	目的・実施項目	開催回数
園内支援委員会	・各クラス子どもの実態把握 ・個別の指導計画作成について ・第一期フェースシートの確認 ・保育相談シートより支援方法を検討	19回

給食検討委員会	・ 毎月の献立について ・ 行事食について ・ 未満児の朝おやつについて	12 回
業務改善委員会	・ 「保育ドキュメンテーション」の使い方について ・ 業務改善についてのアンケート ・ タイムカードの振り返り	10 回
防災防犯委員会	・ 避難所マニュアル作成にあたって遊戯室のレイアウト及び使用方法について ・ BCP 訓練の実現に向けて ・ 業務継続計画の作成に向けて	12 回
衛生委員会	・ 嘔吐処理の手順表の作成・研修について ・ 救命救急講習について ・ 熱中症について ・ アレルギー指示書の依頼について ・ 薬の保管について	12 回
人材育成委員会	・ 飯田女子短期大学 出前講座について ・ OJT について	3 回
人権倫理委員会	・ 虐待セルフチェックについて ・ 人権研修について（ブレスト式）	9 回
広報委員会	・ 園児募集のポスター作成 ・ パンフレットの作成について ・ 飯田イオン電光掲示板について	9 回
リスクマネジメント委員会	・ コロナ対策・対応について ・ 令和4年度のプール活動について ・ 保育園内の環境の見直し ・ 出席園児の確認方法について ・ 新しい遊具の扱いについて ・ ヒヤリハットについて	12 回

◎苦情・虐待・ヒヤリハットに関する事項

・苦情・虐待・ヒヤリハットに関する件数

クラス	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	ヒヤリ	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1	1	1	10
4歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒヤリ	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	8
3歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	ヒヤリ	2	4	4	3	3	3	2	2	3	3	2	2	33
2歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	5
	ヒヤリ	1	2	2	2	1	1	1	3	1	1	0	1	16
1歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒヤリ	3	1	2	1	1	1	1	0	0	0	1	1	12
0歳児	虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒヤリ	0	3	2	1	1	2	2	2	3	2	3	1	22
計		8	13	12	8	7	9	6	11	11	8	9	8	110

・苦情について

苦情受付内容	対応
5月17日 担任から「髪を誰に切ってもらったの」と聞かれ、本児が「お父さん」と答えると、担任は「お父さんいないでしょ」と言った。シングル家庭で父親がいないことは、娘の力ではどうにもならない。今後どのように対応されるつもりか。	担任からは「お母さん切り方上手ですね」と言ったと聞いている。父親がいないとは言っていないと報告を受ける。事実を伝えた上で園長から職員を再度指導する旨を伝えた。その後も担任とのやりとりの中で、不信感が募り保育園に対する苦情が増え9月末に退園となる。

12月1日 延長保育のおやつの食べ始めに、迎えに行き、延長のおやつを食べることができずに降園となってしまう子どもが悲しかった。その時の先生の対応も納得できない。	おやつ時にお迎えに来た場合、すぐに降園の支度をするのか、食べ終わるまで待っていたのか確認する。コミュニケーションを取るようにし、誤解が生じないようなやりとりをする。
---	--

○第三者委員

- ・5月17日の苦情については、第三者委員に連絡済み。保護者が介入を拒否したため、電話連絡のみとなる。

・事故について

区分		事故内容	医療機関	対応
2歳児		園庭の滑り台を繰り返し滑っていて、着地をするときに、地面に足をつくことができず、顔を地面に打ち付けた。	いずみ歯科受診 歯がもともと細い為、多少のぐらつきがあると診断。	職員が2箇所の遊具を見ていた。恐竜遊具で遊ぶときには、保育士が必ずつくようにする。
2歳児		砂場で遊んでいたが、右ひじを動かさないようにしていた。	康野整形外科リウマチクリニック	抜けやすいことを周知し、本児の動きを見守る。
2歳児		遊んでいる時に足を曲げてうつぶせ寝になり、起き上がったときに左ひじが抜ける。	山岡整形外科	腕に負担がかかる体制を取っていた場合は、保育士が体制を戻す。
5歳児		未満児砂場用具置き場の横を走りながらジャンプして、用具置き場の屋根の角にぶつかり左目尻を切る。	健和会病院 傷口をテープで止める処置をする。	用具置き場の屋根の角を丸く切る。 危険がないように、全職員に周知した。
2歳児		ジャンバーを脱ごうとしていたところ、腕が抜けずバランスを崩して顔からこけて口の中を切った。	たけむら歯科	まだバランスが不安定な年齢のため、座ってジャンバーを脱ぐようにする。

3 歳児		パズルで遊ぼうとし、椅子を運ぶ時にうまく持てず、右足の指の上に落ちた。	おおせぎ整形外科	椅子を重ねて片付けるのを 2、3 個にし、危険がないようにする。
------	--	-------------------------------------	----------	----------------------------------

・ヒヤリハットについて

区分	ヒヤリハット内容	改善策
0 歳児	おもちゃを持ちながら、室内を歩きバランスを崩して、おもちゃ棚の角にぶつかりそうになる。	おもちゃ棚に保護シートをつける。おもちゃを持って移動しないよう、担任間で周知する。
3 歳児	朝の会終了後、椅子を片付ける時に、友達同士ぶつかりそうになる。	テーブルごとに椅子を片付けることにより、混雑しなくなった。
5 歳児	0 歳児と園庭で遊んでいて、抱っこをしふらついて落としそうになる。	抱っこして落とすと危ない等の理由を伝え、正しい関わり方を知らせた。一緒に移動したいときは手をつないでいくように伝える。
2 歳児	散歩時に前を歩く友達との距離が空いてしまい、走って詰めようとして転びそうになる。	散歩を重ねて、歩く経験を増やす。年齢や体力、歩幅の差を配慮する。
4 歳児	鉄棒の順番待ちの際に、並んでいる子を押し鉄棒に衝突しそうになった。	配慮が必要な子には個別で声をかけ、繰り返し約束を伝える。

○一時預かり保育事業（地域の子どもに対する一時預かり）

□一時預かり保育事業の利用状況

月	利用人数	延べ利用日数		
		4 時間未満	4 時間以上	合計
4 月	9	6	3	9
5 月	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0
7 月	0	0	0	0
8 月	0	0	0	0
9 月	1	1	0	1
10 月	2	2	0	2
11 月	0	0	0	0
12 月	0	0	0	0
1 月	0	0	0	0
2 月	1	0	1	2
3 月	9	8	1	9
合計	22	17	5	23

一時預かり保育を希望する理由は、保護者の就労の為の慣らし保育、保護者の心身の負担解消、兄弟関係の学校行事等、1 号認定園児の希望保育期間預り等があった。背景には、核家

族化が進み、近所づきあいも殆どなく、預け先確保に困難さがあると感じる。

○関係機関との連携

- ・円滑な保育運営や利用者の支援にあたり、市町村、児童相談所、学校、医療機関、療育機関とケア会議等を開催し、園児及び保護者を支えるネットワークを構築した。特に、飯田市こども発達支援センター「ひまわり」、飯田市立病院、健和会病院とは連携を密にし、統一的な支援に努めた。

□飯田市子育て支援課との連携・・・虐待1ケース

□医療との連携・・・健和会病院、飯田市立病院リハビリ（言語療法、作業療法）・・・3件

□研究保育 ○10/25（飯田市子育て支援課 保育専門指導員 鈴木栄子先生）

○11/17（飯田社会福祉事務所 保育専門相談員 宮島 忍先生）コロナで中止

□飯田市巡回相談件数・・・5件

□飯田市こども発達支援センター「ひまわり」・・・5件

○小学校入学への円滑な移行

- ・保育過程の編成や保育方法を工夫し、幼児期の教育と小学校教育との段差を小さくするために、幼保小連絡会で保育園の取り組みについて伝えた。発達がゆっくりな子どもについては、個別支援計画をもとに関係機関と連携し、小学校入学に向けた途切れのない支援を積極的に進めた。

就学判断児童数	1
教育相談数	7

※

就学判断児童は、教育相談も併せて行う。

○職員のメンタルケア、健康推進

- ・職員健康診断について
中部公衆医学研究所に委託した。胃がん・乳がん・子宮頸がん等の検診も同日に行うことができるようになり、職員の健康推進に繋がった
- ・明星保育園職員の年休取得率
令和4年度 83.3%

○明星会 社会貢献事業

○学園

- ・つなぐ事業（飯田市後援）
学生に地元企業をPRし、大学等卒業後、地元にもどり就職するようにすることを目的に参加企業を募っている。学園も事業に参加をしている。
- ・合同ケース研究会の主催
障害者のケース研究を明星学園が主となり、障害者施設、児童施設、医師養護学校等一般の興味がある方等広い範囲の人々で障害者のケース検討会を実施している。
- ・地区のゴミ当番
学園の地元、新井原地区のごみ収集日に、学園職員が立ち会い当番を受け持つようにしている。
- ・地区浄化槽組合の環境美化
毎年、地区の浄化槽周辺の美化を組合の当番に従って参加している。

- ・ 障害者雇用の推進

身体・知的障がい者の雇用に努めている。法定基準はクリアしています。
現在6名 また、難病指定の方を雇用している。

※ 法定雇用率 2.3% 明星会の雇用率 7.21%

○保育園

- ・ 卒園生の集い

コロナ禍の為、中止

- ・ つなぐ事業（飯田市後援）

高校生に授業支援への協力参加
（コロナ禍の為、中止）

- ・ 園周辺のごみ拾い

年長児が定期的に園周辺のごみ拾いを行った。

◎資料

1 法人の運営する事業所の概要

(1) 明星学園

ア 所在地	飯田市駄科2250番地		
イ 事業所の種類	障害者支援施設		
ウ サービスの種類	生活介護サービス	定員 40 名	現員 40 名
	施設入所支援サービス	定員 40 名	現員 38 名
	短期入所サービス（併設型）	定員 4 名	現員 1 名
エ 建物 延べ床面積	1, 842㎡	オ 敷地面積	6, 015㎡

(2) 第二明星学園

ア 所在地	飯田市駄科2191番地1		
イ 事業所の種類	障害者支援施設		
ウ サービスの種類	生活介護サービス	定員 60 名	現員 74 名
	施設入所支援サービス	定員 60 名	現員 59 名
	短期入所サービス（併設型）	定員 1 名	現員 0 名
エ 建物 延べ床面積	3, 673㎡	オ 敷地面積	7, 156㎡

(3) 認定こども園 明星保育園

ア 所在地	飯田市鼎切石3928		
イ 事業所の種類	保育所		
ウ サービスの種類	保育所	定員 120 名	
	未満児保育	定員 1 名	
	延長保育	定員 1 名	
	一時預かり事業	定員 1 名	
エ 建物 延べ床面積	1, 105㎡	オ 敷地面積	2, 680㎡

(4) グループホーム（北方のぞみハイツ、北方日の出ホーム、ヴィラそよ風）

サービスの種類 : 共同生活援助 2 棟			
	（北方のぞみハイツ）	定員 4 名	現員 4 名
	（北方日の出ホーム）	定員 6 名	現員 6 名
	（ヴィラそよ風）	定員 5 名	現員 5 名
・ 北方のぞみハイツ	飯田市北方68番地7	延べ床面積	183.2㎡
・ 北方日の出ホーム	飯田市北方61番地7	延べ床面積	171.4㎡
・ ヴィラそよ風	飯田市北方2139番地5	延べ床面積	198.7㎡

(5) 特定相談支援事業所（明星学園一番星、第二明星学園一番星）

サービスの種類 : 特定相談支援事業所			
	明星学園一番星	契約利用者 73 名	
	第二明星学園一番星	契約利用者 40 名	

所在地は（建物、敷地）明星学園及び第二明星学園内

2 事業所毎の職員体制

明星学園	4年度		3年度
園長	1名	園長	1名
次長	1名	次長	1名
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
主任	2名	主任	2名
生活支援員	21名	生活支援員	21名
支援員（パート）	10名	支援員（パート）	9名
事務員	1名	事務員	1名
看護師	1名	看護師	1名
栄養士	1名	栄養士	1名（兼務）
パート	5名	パート	5名
計	44名（兼務1）	計	43名（兼務2）

第二明星学園	4年度		3年度
園長	1名（兼務）	園長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名	事務長	1名
主任	4名	主任	3名
生活支援員	3 4名	生活支援員	3 7名
支援員（パート）	1 1名	支援員（パート）	1 0名
事務員	2名	事務員	2名
看護師	1名	看護師	1名
栄養士	1名	栄養士	1名
パート	8名	パート	7名
計	6 4名（兼務2）	計	6 4名（兼務2）

グループホーム	4年度		3年度
管理者	1名（兼務）	管理者	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
主任	1名（兼務）	主任	1名（兼務）
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
世話人	10名	世話人	8名
宿直者	6名	宿直者	5名
計	22名（兼務5）	計	18名（兼務5）

特定相談支援事業所（明星学園一番星）

4年度		3年度	
所長	1名（兼務）	所長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
運営委員長	1名（兼務）	運営委員長	1名（兼務）
相談支援専門員	6名（兼務6）	相談支援専門員	7名（兼務7）
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
計	11名（兼務11）	計	12名（兼務12）

特定相談支援事業所（第二明星学園一番星）

4年度		3年度	
所長	1名（兼務）	所長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
運営委員長	1名（兼務）	運営委員長	1名（兼務）
相談支援専門員	5名（兼務5）	相談支援専門員	5名（兼務5）
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
計	10名（兼務10）	計	10名（兼務10）

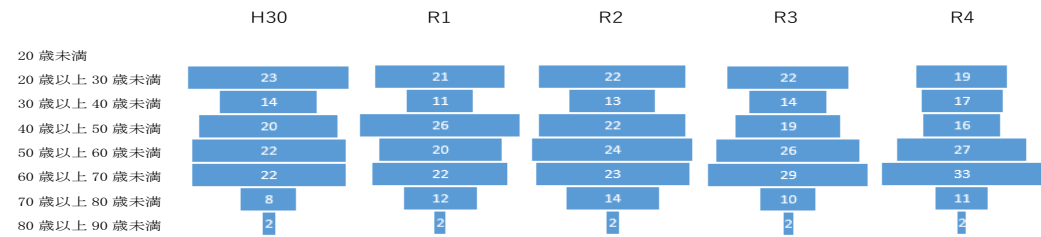
明星保育園	4年度	3年度
園長	1名	1名
事務長	1名	0名
主幹	1名	0名
主任	1名	1名
副主任	1名	1名
保育士（正職）	10名	12名
保育士（パート）	9名	6名
看護師（パート）	1名	0名
事務員・養護教諭	4名	3名
栄養士	1名	1名
調理師	4名	3名
パート	3名	6名
代替保育士	0名	1名
計	37名	35名

職員年齢分布図(過去5年分)

○学園

(単位：人)

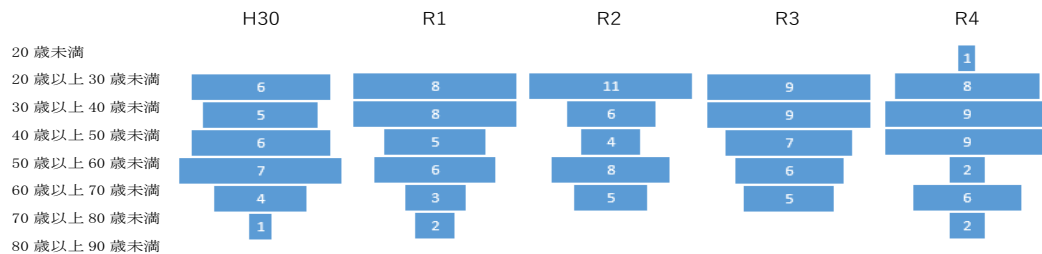
年度	区分/年齢	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上 90歳未満	計
H30	職員	0	19	7	12	14	9	0	0	61
	パート	0	4	7	8	6	10	2	0	37
	GH	0	0	0	0	2	3	6	2	13
	計	0	23	14	20	22	22	8	2	111
R1	職員	0	18	7	17	12	9	1	0	64
	パート	0	3	4	9	5	11	4	0	36
	GH	0	0	0	0	3	2	7	2	14
	計	0	21	11	26	20	22	12	2	114
R2	職員	0	18	8	13	14	11	1	0	65
	パート	0	4	5	9	6	10	5	0	39
	GH	0	0	0	0	4	2	8	2	16
	計	0	22	13	22	24	23	14	2	120
R3	職員	0	18	8	13	15	16	1	0	71
	パート	0	4	6	5	9	9	5	0	38
	GH	0	0	0	1	2	4	4	2	13
	計	0	22	14	19	26	29	10	2	122
R4	職員	0	16	12	13	15	16	2	0	74
	パート	0	3	5	2	10	10	5	0	35
	GH	0	0	0	1	2	7	4	2	16
	計	0	19	17	16	27	33	11	2	125



○保育園

(単位：人)

年度	区分/年齢	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上 90歳未満	計
H30	職員	0	5	0	4	6	0	0	0	15
	パート	0	1	5	2	1	4	1	0	14
	計	0	6	5	6	7	4	1	0	29
R1	職員	0	5	2	5	5	0	1	0	18
	パート	0	3	6	0	1	3	1	0	14
	計	0	8	8	5	6	3	2	0	32
R2	職員	0	6	3	2	5	1	0	0	17
	パート	0	5	3	2	3	4	0	0	17
	計	0	11	6	4	8	5	0	0	34
R3	職員	0	9	2	5	4	2	0	0	22
	パート	0	0	7	2	2	3	0	0	14
	計	0	9	9	7	6	5	0	0	36
R4	職員	0	8	3	4	2	3	0	0	20
	パート	1	0	6	5	0	3	2	0	17
	計	1	8	9	9	2	6	2	0	37



3 利用者・園児の状況

○明星学園・第二明星学園

令和5年3月31日現在

<支援区分別>

(単位：人)

	明星学園		第二明星学園	
支援区分	生活介護	施設入所支援	生活介護	施設入所支援
区分 6	27	26(9)	30	29(13)
区分 5	8	8(25)	31	26(16)
区分 4	4	4(7)	7	4(22)
区分 3	1	0(0)	4	0(4)
区分 2	0	0(1)	1	0(2)
区分 1	0	0(1)	0	0(0)
合計	40	38(43)	73	59(57)
	明星学園		第二明星学園	
平均支援区分	生活介護	施設入所支援	生活介護	施設入所支援
	5.53	5.58(5.14)	5.16	5.42(3.70)

() は、平成23年度のデータです。

<出身市町村>

明星学園

施設入所

(単位：人)

飯田市	伊那市	駒ヶ根市	松本市	諏訪市	塩尻市	安曇野市	須崎市
11	4	4	1	1	1	1	1

松川町	高森町	阿南町	南木曾	下條村	川上村	泰阜村	阿智村
1	1	2	1	1	1	1	1
大鹿村	天龍村	豊丘村	根羽村	計			
1	1	1	1	37			

第二明星学園 施設入所

(単位：人)

飯田市	伊那市	岡谷市	松本市	諏訪市	塩尻市	千曲市	茅野市	駒ヶ根市
19	4	4	1	3	2	1	1	2
高森町	松川町	辰野町	信濃町	下諏訪町	小布施町	飯島町	中川村	豊丘村
1	2	2	1	1	1	1	1	1
南箕輪村	原村	大桑村	阿智村	天龍村	下條村	泰阜村	計	
1	1	1	2	1	4	1	59	

※出身市町村の状況

	飯田下伊那市町村	その他の市町村	人数
令和 4年	55.2%	44.2%	96人
平成23年	46.5%	53.5%	99人

<平均年齢>

	明星学園			第二明星学園		
	男性	女性	計	男性	女性	計
人数	24人	13人	37人	40人	19人	59人
平均年齢	46.3歳	46.7歳	46.4歳	50.4歳	53.5歳	51.4歳
明星学園 + 第二明星学園						
	男性	女性	計			
人数	64人	32人	96人			
平均年齢	48.8歳	50.7歳	49.5歳			

入所者最高齢：84歳（女性）、最年少：19歳（男性）

グループホーム

①支援区分別 (単位：人)

支援区分	共同生活援助	支援区分	共同生活援助
区分6	1	区分3	5
区分5	3	区分2	1
区分4	4	なし	1
合計	15		

① 出身地の状況

出身市町村

(単位：人)

飯田市	高森町	阿智村	茅野市	豊丘村	大鹿村	泰阜村	喬木村	横浜市	計
7	1	1	1	1	1	1	1	1	15

<平均年齢>

	男性	女性	計		男性	女性	計
人数	11人	4人	15人	平均年齢	60.1歳	66.3歳	61.7歳

入居者最高齢 : 76歳(女性)、最年少 : 50歳(男性)

※入退所について

明星学園3名入所(7月:月組30代男性、8月:月組20代男性、11月:星組20代男性)

明星学園5名退所(4月死亡:月組30代女性、5月死亡:星組40代男性、
8月死亡:月組40代男性、11月死亡:月組50代男性、
2月死亡:月組50代女性)

第二明星学園2名入所(7月:宙組10代男性、2月:雪組20代男性)

第二明星学園4名退所(6月死亡:宙組60代男性、8月死亡:雪組60代女性、
10月GHへ異動:虹組60代女性、11月死亡:宙組50代女性)

※入退居について

のぞみハイツ1名入居(3月:50代男性)

のぞみハイツ1名退居(10月ヴィラそよ風へ異動:50代男性)

日の出ホーム3名入居(10月:50代男性、60代女性(虹組から))

日の出ホーム3名退居(10月ヴィラそよ風へ異動:50代男性、70代女性)

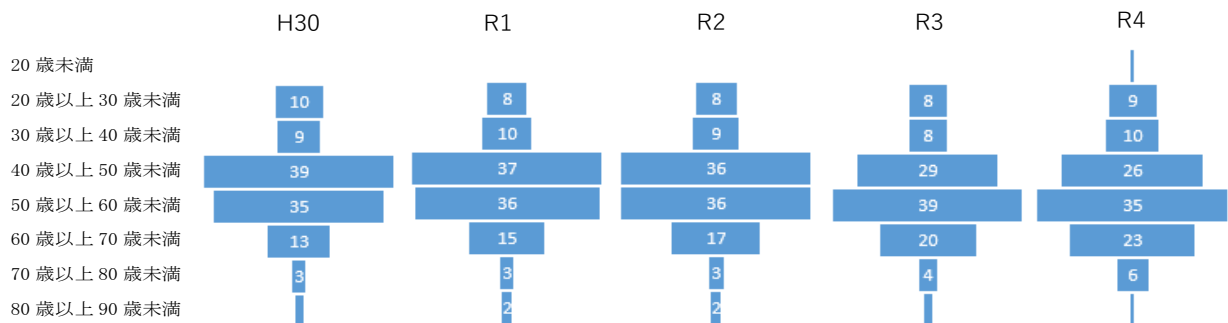
ヴィラそよ風5名入居(10月:50代男性(のぞみ、日出から各1名、新規1名)、
70代女性(日の出から)、11月:50代女性)

利用者年齢分布図(過去5年分)

○学園

(単位：人)

度 年	区分/年齢	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上 90歳未満	計
H 3 0	明星	0	7	3	17	12	1	0	0	40
	第二	0	3	6	20	21	7	2	2	61
	GH	0	0	0	2	2	5	1	0	10
	計	0	10	9	39	35	13	3	2	111
R 1	明星	0	5	4	16	13	2	0	0	40
	第二	0	3	6	19	21	8	2	2	61
	GH	0	0	0	2	2	5	1	0	10
	計	0	8	10	37	36	15	3	2	111
R 2	明星	0	4	4	16	13	3	0	0	40
	第二	0	4	5	20	19	9	2	2	61
	GH	0	0	0	0	4	5	1	0	10
	計	0	8	9	36	36	17	3	2	111
R 3	明星	0	4	4	11	16	4	0	0	39
	第二	0	4	4	18	19	12	2	2	61
	GH	0	0	0	0	4	4	2	0	10
	計	0	8	8	29	39	20	4	2	110
R 4	明星	0	5	6	9	13	4	0	0	37
	第二	1	4	4	17	16	13	3	1	59
	GH	0	0	0	0	6	6	3	0	15
	計	1	9	10	26	35	23	6	1	111



◎明星保育園 園児の状況

地 区 別 在 籍 人 数 (令和5年3月31日現在)

地区		年長	年中	年少	2歳児	1歳児	0歳児	
		にじ	つき	ほし	つくし	つぼみ1	つぼみ0	計
園児数		28	30	25	26	21	12	142
鼎	切石	13	10	6	7	4	5	45
	上山	5	5	3	7	3	2	25
	中平	3	2	4	1	2	0	12
	下山	0	2	0	0	2	0	4
	上茶屋	0	1	1	2	0	0	4
	一色	1	1	3	2	3	2	12
	名古熊	1	1	1	1	1	0	5
伊賀良	北方	0	2	2	2	2	1	9

山本	大瀬木	1	3	1	1	0	0	6
	上殿岡	0	2	0	0	1	0	3
	山本	0	0	1	0	0	1	2
上郷	黒田	0	0	0	0	0	1	1
市内	羽場	1	0	1	2	0	0	4
	嶋	1	0	0	1	0	0	2
	丸山	0	1	0	0	0	0	1
	松尾	1	0	0	0	0	0	1
	箕瀬	0	0	0	0	1	0	1
	駄科	0	0	1	0	1	0	2
	長野原	0	0	0	0	1	0	1
	下久堅	1	0	0	0	0	0	1
	桐林	0	0	1	0	0	0	1
	計	28	30	25	26	21	12	142

保育種別人数（令和5年3月31日現在）

	4歳児以上	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	小計	合計
1号認定	8	9				17	142
標準保育	24	6	4	7	4	45	
短時間保育	26	11	21	14	8	80	

園児の利用実績

令和4年度園児数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	5	7	7	7	8	10	10	12	12	12	12	12
1歳児	19	20	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21
2歳児	24	25	26	26	25	25	25	25	25	25	25	26
3歳児	28	28	28	28	28	28	26	26	26	25	25	25
4歳児	31	31	31	31	31	31	31	31	31	30	30	30
5歳児	29	29	29	29	29	29	28	28	28	28	28	28
合計	136	140	141	142	142	144	141	143	143	141	141	142

経年の園児数の推移 平成27年度～令和4年度（各年度4月当初・3月末及び増減）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	以上児 割合	未満児 割合	以上児 人数	未満児 人数
2015年 平成27年度	4月	12	18	24	17	30	20	121	55%	45%	67	54
	3月	12	18	24	17	30	20	121	55%	45%	67	54
	増減	0	0	0	0	0	0	0			0	0
2016年 平成28年度	4月	2	17	20	25	27	30	121	67%	33%	82	39
	3月	7	16	19	25	26	30	123	66%	34%	81	42
	増減	5	-1	-1	0	-1	0	2			-1	3
	4月	2	14	20	23	25	25	109	67%	33%	73	36

2017 年 平成 29 年度	3 月	8	19	20	24	25	24	120	61%	39%	73	47
	増減	6	5	0	1	0	-1	11			0	11
2018 年 平成 30 年度	4 月	1	16	22	31	25	25	120	68%	32%	81	39
	3 月	9	20	21	30	25	24	129	61%	39%	79	50
	増減	8	4	-1	-1	0	-1	9			-2	11
2019 年 平成 31 年度 令和元年度	4 月	4	16	22	23	30	24	119	65%	35%	77	42
	3 月	8	17	23	20	30	22	120	60%	40%	72	48
	増減	4	1	1	-3	0	-2	1			-5	6
2020 年 令和2年度	4 月	7	15	22	27	20	30	121	63%	37%	77	44
	3 月	13	17	21	28	21	30	130	60%	40%	79	51
	増減	6	2	-1	1	1	0	9			2	7
2021 年 令和 3 年度	4 月	1	22	20	33	28	21	125	66%	34%	82	43
	3 月	10	21	20	31	28	21	131	61%	39%	80	51
	増減	9	-1	0	-2	0	0	6			-2	8
2022 年 令和 4 年度	4 月	5	19	24	28	31	29	136	65%	35%	88	48
	3 月	12	21	26	25	30	28	142	58%	42%	83	59
	増減	7	2	2	-3	-1	-1	6			-5	11